

報道関係者各位

平成 25 年 2 月 19 日

アバゴ・テクノロジー、モータ駆動およびインバータ用の 2 つの新しい高集積化スマート・ゲート駆動フォトカプラを発表

システム・コストと基板スペースを大幅に削減し全電力効率と信頼性を改善する
フル機能 2.5A および 4A ゲート駆動用フォトカプラ

アバゴ・テクノロジー株式会社(本社:東京都目黒区、代表取締役社長:米山周)は、本日、2 つの新しい高集積化スマート・ゲート駆動フォトカプラ・デバイス ACPL-336J および ACPL-337J を発表しました。ACPL-336J と ACPL-337J は、それぞれ 2.5A と 4A のレール間出力を有し、高出力 MOSFET または IGBT を直接駆動することができます。これらの新しいデバイスは、大電流レール間出力、内蔵 LED ドライバ、アクティブ・ミラー・クランプ、高 DESAT ブランキング電流源、およびアンダーボルテージロックアウト(ULVO)フィードバック制御回路を特徴とし、モータ制御および電力インバータ・アプリケーション向けにきわめて高コスト効率のゲート駆動ソリューションを提供します。

アバゴ・テクノロジーのアイソレーション製品事業部のマーケティング・ディレクタ キングー・ジャム・リーは「最新用途の高出力高効率要件に対応するためにゲート駆動設計が複雑化しており、これまでアバゴ・テクノロジーの定評のある HCPL-316J デバイスを使用してきた顧客は、重要なゲート駆動機能ブロックのより高レベルのオンチップ集積化を求めています」「新しい ACPL-336J および ACPL-337J デバイスは、ゲート駆動に必要な外付部品の数を減らすだけでなく、モータ駆動およびインバータのコンパクトなゲート駆動フォトカプラ・ソリューションの新しい標準となります。」

ACPL-336J/ACPL-337J 製品の特徴

- 出力バッファ段をなくし電力効率を改善する大電流レール間出力。
- システム・コストと基板スペースを削減する一体化LEDドライバ、アクティブ・ミラー・クランプおよび高DESATブランキング電流源。
- IGBTを駆動し保護するシステム信頼性を改善する一体化された短絡保護およびFAULT & UVLOフィードバック制御回路。
- 高電圧アプリケーションで確実なフェールセーフ保護を実現する $V_{IORM}=1414V_{PEAK}$ の強化絶縁電圧。
- 厳密なシステムレベル安全規制に準拠した8.3mmの広い浴面距離と空間距離。
- ノイズの多い環境で誤駆動を防ぐ標準50kV/ μ sの高CMR。
- 短時間のシステムレベル安全限界と市場投入時間を可能にするCSA、ULおよびIECによる安全承認。

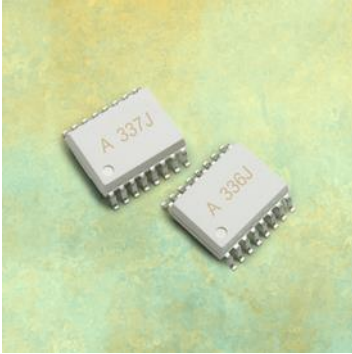
価格と供給について

ACPL-336J と ACPL-337J はそれぞれ、10,000 個で単価 3.50ドルおよび 3.65ドルより。サンプルと量製品の供給は、現在、アバゴの直接販売網と世界中の販売代理店を通して行われています。

PRESS RELEASE

〒153-0042 東京都目黒区青葉台 4-7-7
青葉台ヒルズ7F
www.avagotech.co.jp

製品画像



ACPL-336J / ACPL-337J

アバゴ・テクノロジー社

日本法人：アバゴ・テクノロジー株式会社(本社：東京都目黒区、代表取締役社長：米山周)

アバゴ・テクノロジーは、通信、産業、民生向けアナログ・インターフェース機器のグローバルリーディング・サプライヤーです。当社の主力製品は、アナログ、ミクストシグナル、オプトエレクトロニクスの部品やサブシステムなど多岐にわたっています。ターゲット市場は、インダストリアル / 自動車、情報通信 / エンタープライズ・ネットワーク、そして携帯電話／ワイヤレス・コミュニケーションの3つの主要マーケットに、高機能そして高品質製品を提供しています。また、世界中に技術サポートおよびカスタマーサービス拠点を有し、お客様をサポートしています。アバゴ・テクノロジー技術革新の伝統は、50年前のヒューレット・パッカードに遡り、そしてアジレントの時代から受け継がれてきたものです。詳しくは当社のウェブサイト www.avagotech.co.jp をご覧ください。

#

Avago, Avago Technologies, A のロゴ、および Vortex Gearbox は、米アバゴ・テクノロジー社、またはその子会社もしくは関連会社の商標です。

本件に関するお問い合わせ先（報道関係者）：

株式会社中外

松田 尚

TEL：03-3255-8411

matsuda@chugai-ad.co.jp